平成31年度 第6学年 「国語科・書写」 年間学習計画 広島市立早稲田小学校

学習目標

【話す聞く】目的や意図に応じ、考えたことや伝えたいことなどについて、的確に話す能力、相手の意図を つかみながら聞く能力、計画的に話し合う能力を身に付けさせるとともに、適切に話したり聞いたりしよ

うとする態度を育てるようにする。 【書く】目的や意図に応じ、考えたことなどを文章全体の構成の効果を考えて文章に書く能力を身に付けさせるとともに、適切に書こうとする態度を育てるようにする。

【読む】目的に応じ、内容や要旨をとらえながら読む能力を身に付けさせるとともに、読書を通して考えを 広げたり深めたりしようとする態度を育てるようにする

学習内容

単元・題材名 サボテンの花/生きる

4 ずい筆を書こう 月

(書)組み立て方 〈湖〉

イースター島にはなぜ森林が 5 ないのか 月

風切るつばさ

7

月

9

(書) 筆順と字形 〈成長〉 6 月 新聞の投書を読み比べよう

> 問題を解決するために話し 合おう

(書) 筆順と点画〈牧場〉 本は友達

月 資料を生かして呼びかけよう 漢文を読んでみよう

日本の文字に関心を持とう 10 月 海のいのち

(書) 字配り〈豊かな心〉

物語を作ろう (書) 字配り・配列 11 月 〈ふれあい〉 町の幸福論

12 言葉の由来に関心を持とう (書) 点画や文字のつながり 月 〈海のいのち〉

ヒロシマのうた

句会を開こう 1 月

2

月

いにしえの言葉に学ぶ

出会いにありがとう (書) 書き初めをしよう 〈伝統を守る〉 将来の夢や生き方について 考えよう

(書) まとめ 〈固い友情〉 3 六年間をふり返って書こう 月 君たちに伝えたいこと/春に

- 自分の感じたことや考えたことが伝わるように朗読する。
- ・体験した出来事を振り返り、随筆を書く
- 「湖」の三つの部分の組み立て方を理解する。
- ・事実と意見との関係に注意しながら文章を読み、文章に対する自分の考え を持つ。
- 人物と人物との関係を手がかりに、人物の心情を考えながら読む。
- ・「成」「長」の筆順と画の長さ、画の接し方を理解する。
- ・四つの投書を読み比べ、文章に表れている書き手の工夫について読み 取り, 自分の考えを持つ。
- ・自分の意見を的確に伝え、相手の発言の意図を考えながら話し合う。
- ・筆順と点画のつながりの関係を理解する。
- ・読書への関心を高め、多様な本を読む。
- ・複数の資料から情報を読み取り、自分の意見を伝えるのに効果的なものを
- 選択して、自分の考えを述べる文章を書く。 ・漢文を読んで内容の大体を知り、言葉の響きやリズムを味わいながら音読
- ・平仮名と片仮名の由来と特色を理解し、日本語の表記について知る。
- ・物語に出てくる人物の関係をおさえ、物語が自分に最も強く語りかけてき たことについて考える。
- ・平仮名は漢字より小さめに書くことを理解する。
- 構成を考え、想像したことが伝わるよう表現を工夫して物語を書く。
- ・平仮名の点画のつながりや、書くときのリズムを理解する。
- ・複数の資料から読み取った情報を、目的に応じて活用する。
- ・和語・漢語・外来語の由来を理解し、日本語についての関心を深める。
- ・字間・行間、上下・左右の余白のとり方を理解する。
- 関連する本を読み、友達に読んでほしい本を推薦する。
- ・言葉や表現を工夫して俳句を作り、互いの俳句を鑑賞してそれぞれの表現 のよさを伝え合う
- ・昔の人の言葉を読み、そこに表れている考え方を知って、自分の生き 方について考える。
- ・意図が伝わるように、話の構成や話し方を工夫して話す。
- ・既習事項を生かして書き初めをする。
- ・文章を読んで、そこに書かれた人物の生き方から、自分の将来の夢や生き 方を考える。
- ・六年生で学習したことをまとめる。
- ・六年間を振り返り、伝えたいことを見つける。
- ・文章や詩を読み味わい、自分の考えを深める。

評価の観点

【関心・意欲・態度】国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、国語に対する関心を深め、適切に話したり聞いたり書い たり、読書を通して考えを広げたり深めたりしようとする。

【話す・聞く】目的や意図に応じ、考えたことや伝えたいことなどについて、的確に話したり、相手の意図をつかみながら 聞いたり、計画的に話し合ったりしている。

【書く】目的や意図に応じ、考えたことなどを文章全体の構成の効果を考えて文章に書いている。

【読む】目的に応じ、内容や要旨をとらえながら本や文章を読んでいる。

【言語についての知識・理解・技能】伝統的な言語文化に触れたり、言葉の特徴やきまり、文字の使い方などについて理解 し使ったりするとともに、文字を書く目的や用紙全体との関係、点画のつながりなどに注意して書いている

評価の方法 学習用具の準備 発言 活動の様子 ノート テスト ワークシート 制作物など